平成 26 年度 野生生物の生物学的知見研究、基盤的研究及びその他の関連研究課題一覧 (敬称略)

区分	代表研究者	所属	研究課題名
番号			
野生生物の生物学的知見研究			
野生1	征矢野 清	長崎大学大学院	ボラ・マハゼ・二枚貝を用いた日本沿岸域におけ
			る底質蓄積性化学物質の生物影響の解明
野生2	石塚真由美	北海道大学大学	野生の歩哨動物 Rattus sp.を用いた環境化学物質
		院	による野生動物のゲノム・ストレスと適応の検証
基盤的研究			
基盤1	荒牧弘範	第一薬科大学	第 2 のエストロゲン受容体 のエストロゲン受容
			体 ER βを標的とした内分泌かく乱メカニズムの
			解 を標的とした内分泌かく乱メカニズムの解明
基盤 2	有薗幸司	熊本県立大学	妊馬由来エクイリン類の汚染実態解明と生態影響
			評価
その他の関連研究			
その他1	田辺信介	愛媛大学	生物蓄積性内分泌かく乱候補物質によるわが国の
		沿岸環境科学研	野生生物汚染の実態解明
		究センター	
その他2	井口泰泉	自然科学研究機	ミジンコにおける内分泌かく乱作用メカニズムの
		構 基礎生物学	解析
		研究所	